

夏に挑戦 観るだけじゃない、体感する演劇



友達をつくりたい

演じてみたい

新しいことを始めたい

演劇の手法を使ったワークショップ。体を動かしたり、みんなで創作してみましょ。自分を表現する楽しさや、対話の面白さに気づくはず。表現力やコミュニケーション力を味方につけて、新しい出会いを楽しんでください。お友達参加大歓迎です!

平成27年度サンポートホール高松主催事業 / 四国学院大学協働事業

演劇どっどこむ 中高生コース 受講生募集

5月11日(月) 受付開始

日程

基礎 6/28(日) 13:30~17:30
発展 8/17(月)~22(土) 14:00~17:30
8/23(日) 10:00~18:00
(ミニ発表会 15:00~16:00 予定)

会場

サンポートホール高松 7階 第1リハーサル室 ほか

講師

基礎 平田 オリザ 発展 田上 豊

参加費

基礎 1,000円 発展 6,000円

定員

先着40名

条件

・8月の日程に全て参加できる中学生、高校生。
・基礎のみの受講もできます。

プロから学ぶ、魅力の講師陣

ももいろクローバーZ主演 本広克行監督で大きな話題を集めた映画「幕が上がる」。その原作者の平田オリザ。高校演劇部を舞台にした女子高生の成長ストーリーを演じるため、ももクロのメンバーも受けたという平田オリザのワークショップをぜひ体験してみて。中高生だけの特別限定基礎講座です!

ワークショップで全国を飛びまわる若手演出家の田上豊。コミュ

ニケーションの楽しさを伝えるワークショップは幅広い年代に人気です。また、ワークショップデザイナーとして、企画・運営ができる専門家を育てる活動もしています。経験豊富な講師と一緒に、演劇ならではの遊び心を持って、楽しくスキルアップを目指しましょう。きっと世界も広がるはず。

今年だけの暑い夏、日焼けとともに一皮むけてみませんか?

プロフィール

中高生コース

劇作家・演出家。こまばアゴラ劇場芸術監督、劇団「青年団」主宰。東京藝術大学・アートイノベーションセンター特任教授、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター客員教授、四国学院大学客員教授・学長特別補佐。1995年「東京ノート」で第39回岸田戯曲賞受賞。小学校や中学校の国語教科書に、平田のワークショップの方法論が採用され、多くの子供たちが教室で演劇を創作する体験を行っている。他にも障害者とのワークショップや、自治体やNPOなどと連携した総合的な演劇教育プログラムの開発など、他に例を見ない多角的な演劇教育活動を展開している。

このワークショップは、演技力の向上よりも、演劇を通じてコミュニケーションや言葉について関心を持つための講座です。演劇経験は問いません。気軽にご参加ください。

平田 オリザ



©青木司

プロフィール

中高生コース 一般コース

劇作家、演出家。田上バル主宰。1983年生まれ。熊本県出身。桜美林大学文学部総合文化学科卒。映画監督を志し上京するも、桜美林大学で演劇と出会い、その楽しさを知る。2006年、田上バルを旗揚げ。その後、全作品の作・演出を務める。近年は、劇団内外において創作活動を展開。高校の表現科目「演劇」の授業を持つなど、教育現場での経験も持つ。現在、富士見市民文化会館キラリふじみアソシエイトアーティスト。青年団演出部所属。

田上 豊



ワークショップ内容・
申込については裏面へ

表現力 コミュニケーション力を高めるワークショップ



スキルアップ

就 活

婚 活

“自分磨き”と“演劇”は意外に相性がいいものです。言葉を伝えるのが苦手、もっと上手になりたいという人にお勧めです。演劇の手法を使って、体を動かしたり、みんなで創作すると、普段は見逃していた表現やコミュニケーションのあり方が見えてきます。

平成27年度サンポートホール高松主催事業 / 四国学院大学協働事業

演劇どっどこむ 一般コース 受講生募集

7月6日(月) 受付開始

日程 8/17(月)~22(土) 19:00~22:00
8/23(日) 10:00~18:00
(ミニ発表会 15:00~16:00 予定)

会場 サンポートホール高松 7階 第1リハーサル室 ほか

講師 田上 豊

参加費 15,000円 **定員** 先着20名

条件 ・8月の日程に全て参加できる大学生以上の方。

どんなことするの？

みなさんはテレビなどでお芝居を観る機会が多いですね。実は「演じる」というのはもっとも身近にあります。「決められたセリフを言う」とかではなく、身近な人に自分の気持ちを伝える、相手の気持ちを汲み取り、その気持ちに対する自分の思いを伝えることも「演じる」ことなのです。この人間の持っている潜在的な「演じる」

能力を高めて昇華させたものが演劇作品です。自分の思いを伝えるのが苦手な人にも、「伝える」能力は眠っています。表現力やコミュニケーション力を引き出し、上手に使うコツが演劇には含まれています。人に気持ちを伝えるって嬉しい、楽しい、そんな喜びをこのワークショップを通じて体験してみてください。

ほぐれる「カラダ」と「ココロ」

実際に俳優さんも使っている、コミュニケーションゲームと呼ばれる、単純に体を動かしたり、声を出したりしてウォーミングアップするゲームがあります。腹の底から声を出すと意外なほど爽快です。楽しむことはリラックス効果があり、集中力や普段忘れていたさまざまな感覚(五感)もよみがえってきます。日頃身にまとっている鎧を忘れて、まずは遊んでみましょう。

自分ってナンド!?

普段の人間関係で自然と固定化されてきた自分のキャラ。ちょっと重荷になっていませんか？演劇には必ず「役」があります。自分と違う他人を生きたりすることでそのキャラを解放し、自分の新たな一面や、仲間の意外な一面を知ることできます。人は日常のいろんな場面で仮面をかぶって演じていることに気づけば、こころもふっと軽くなるはず。

みんなでV7!!

演劇はバラバラの考えを持った人間が、限られた時間内に作品を作ります。対話を重ね、仲間との考え方の違いや共通点を発見し、新しい価値観を作っていく作業には楽しさと難しさがあります。制約のある中でミッションをクリアするために、優先順位を決定する力や創造力も鍛えられます。みなさんもグループワークを通してコミュニケーションを体感しましょう。

演劇で生のコミュニケーション

自分の思いを伝えて、相手の反応を受け取り、それに感覚が刺激されてさらに言葉が生まれ、話が展開する...という演劇の基本。実はこれ、普段のコミュニケーションそのもの。誰かと向き合って話すことの面白さを演劇は思い出させてくれます。また、言葉だけに頼らず身振り手振りで意思疎通する難しさや、考えが伝わる喜びも体験できます。

申込方法

受付開始日

【中学生:5/11(月) 一般:7/6(月)】

下記必要事項を記入の上、メール・郵便・FAX・電話でお申し込みください。

先着順。定員になり次第募集を終了します。

※メール申込で、受信制限をかけられている方はperform@sunport-hall.jpからのメールを受信できる設定にしてください。

※参加費のお支払方法は、申込受付時にご案内します。

- ①「演劇どっどこむ」申込 ②氏名(ふりがな) ③年齢
④希望コース(中学生・一般) ⑤ご住所・郵便番号 ⑥電話番号

ミニ発表会

ワークショップの最終日に中高生・一般コース合同でミニ発表会があります。観覧自由ですので、興味のある方はぜひ覗いてみてください。

8/23(日) 15:00~16:00 予定

会場:サンポートホール高松 7階 第1リハーサル室

気になる講師については裏面へ

申込・お問い合わせ

平日9:00~18:00

サンポートホール高松 演劇どっどこむ係

〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 <http://www.sunport-hall.jp/>

TEL 087-825-5010 FAX 087-825-5040 perform@sunport-hall.jp